2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月15日作成)

| 小委員会名 | 避難安全のバリアフ | リーデザイン小委員会 | 主 査 名: 関澤 愛 就任年月: 2019 年 4月 | | |
|------------------------------|---|------------|--------------------------------|--|--|
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 防火委員会 | | 委員長名:原田和典 主 査 名: | | |
| 設置期間 | 2019年 4月 | ~ 2023年 3月 | | | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | 災害時要支援者が利用することの多い建物用途を対象にした「避難安全のバリアフリーデザインの手引き」を作成・出版すること通じて、社会に普及させることを目的とする。初年度:「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原案作成、編集を行う。2年度:「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原稿作成、編集を行う。集会施設等を対象にした刊行物の企画を行う。3年度:「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の刊行及び講習会を行う。「集会施設等における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原稿作成、編集を行う。4年度:「集会施設等における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原稿作成、編集を行う。(2023年度刊行予定) | | | | |
| | 委員公募の有無:無 | | | | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | 主査:関澤 愛 (東京理科大学) 幹事: 萩原一郎 (東京理科大学)、河合邦治 (建築研究所 (JR 東海)) 委員: 桑名秀明 (鹿島建設),佐野友紀 (早稲田大学)、志田弘二 (名古屋市立大学) 土屋伸一 (明野設備研究所)、中濱慎司 (大成建設)、林 広明 (大成建設) 古川容子 (日本建築センター)、北後明彦 (神戸大学)、村井裕樹 (日本福祉大学) 森山修治 (日本大学)、八木真爾 (佐藤総合計画)、吉村英祐 (大阪工業大学) | | | | |
| 設置 WG | なし | | | | |
| (WG 名:目的) | | | | | |
| 2021 年度予算 | な220,000 円ホームページ公開の有無 :委員会 HP アドレス : | | | | |

| 項目 | 自己評価 | | | | | |
|--|--|-------|-----|---|--|--|
| 委員会開催数 | 8 回 (年度内計画を含む) | | | | | |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は 除く) | 1. 「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の刊行 | | | | | |
| 講習会 | 1. 上記刊行物の出版講習会 | 参加者数 | 60 | 名 | | |
| 催し物 | 1. なし | 参加者数 | | 名 | | |
| (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画 | 2. なし | 参加者数 | | 名 | | |
| 大会研究集会 | 1. なし | 参加者数 | | 名 | | |
| 対外的意見表明・パ ブリックコメント等 | 1. なし | | | | | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係) | 1. 概ね予定通り、保育施設編の刊行及び講習会を行った。 2. 集会施設等編についても概ね予定通り、上半期に目次・構成案を概ね決定し、 原稿案の執筆を開始した。 | | | | | |
| 委員会活動の問題点 ・課題 | 1.集会施設等編の原稿作成に関して、原稿作成スケジュール的に作成を行う。 | 案に合わせ | けて計 | 画 | | |